



発行所
一般社団法人
神奈川県造園業協会
横浜市中区常盤町2-10
伸光ビル2階〒231-0014
電話 (045) 662-8793
662-1767
FAX (045) 662-4381
年間購読料 3,150円
(郵送料を含む)
ただし会員の購読料は会費に含まれています。



http://www.kanagawazoen.or.jp

年頭のあこがし

(社)神奈川県造園業協会

会長 小山 俊一



新年あけましておめでとうございます。



小山俊一氏 墨絵

冬の富士山

新春を迎えるにあたり謹んでお慶び申し上げますと共に造園業界と会員皆様方の事業のご発展とご健勝を心からお祈り申し上げます。新年を迎え「より良い協会をつくる」為に決意を新たにしているところでございます。

安倍内閣はデフレ脱却と経済再生を最重要課題として「大胆な金融政策」「機動的な財政政策」「民間

投資を喚起する成長戦略」の「三本の矢」から経済政策を一体的に推進してきました。更にこの「三本の矢」を一層強化して「希望を生み出す強い経済」を確立すると共に「夢を紡ぐ子育て支援」「安心につながる社会保障」を構築するという「新・三本の矢」により「一億総活躍社会」を創り上げていく必要があると述べられております。

安心な防災公園や既存公園の整備、緑地の保全など、東日本大震災を教訓としたこれからの緑豊かな都市環境・生活環境の推進に積極的に取り組んで参る所存でございます。

また、今年も全国都市緑化よこはまフェアが開催されます。全国から来客する皆様も十分満足できる様、当協会も協力して参りたいと思っております。この機会に造園業者が持つ技術力を発揮できますよう行政、諸団体と力を合わせて開催に向けて整備の進展が図られる事を期待しております。

今年も、①人材育成(後継者対策) ②会員確保③技術の継承④園庭・校庭芝生化の推進⑤女性が活躍できる業界⑥担い手三法の取り組み、以上六つの目標を持って積極的に取り組んで参る所存です。大変厳しい経済環境の中、皆様と手を携えて造園業界で働く人々が明るい未来と希望が持てる様、当協会の三部会、四委員会の体制作りと活動の充実に向け、尚一層取り組んで参ります。

どうぞ今年も皆様方のご支援、ご指導を賜ります様お願い申し上げます。

運動・社会参加により病気になるようにする「未病II MEIBYOコンセンプト」を軸に、最先端の医療・技術を融合させたヘルスケア・ニューフロンティア政策を進めています。これにWHOが全面協力を約束してくれたのはなぜか、この地図を見れば一目瞭然です。

昨年は人生100歳時代の設計図を描こうと、県民の皆様と対話を重ねてきました。それとともに、シニア起業家応援サロンを設置し、シニアベンチャーを手助けする具体策を打ち出しました。県内の全大学の学び直しなど100歳時代にふさわしい大学の在り方を検討してほしいと要望も行いました。

昨年(2016)は津久井やまゆり園での悲しい事件が起きました。今年はその悲しみを力に、「ともに生きる社会」が「いのち輝く神奈川県」と私が言い続けてきた言葉の意味を改めてかみしめながら、今年も全力で3歩先を行く神奈川県づくりにまい進し、神奈川県から経済のエンジンを通してまいります。

ともに生きる

神奈川県知事

黒岩 祐治



明けましておめでとうございませう。

新しい年が皆様にとって幸多きものとなりますよう、心からお祈り申し上げます。

WHO・世界保健機関が作成した世界各国の超高齢社会の進展ぶりを明示した地図があります。2015年の地図では、日本が世界の中でも際立って真つ黒に塗られているのが印象的です。ところが、5年刻みで未来に向かっていくと、あつという間に世界のあちこちが真つ黒になっていきます。

今、神奈川県は超高齢社会を乗り越えるために、食・

運動・社会参加により病気になるようにする「未病II MEIBYOコンセンプト」を軸に、最先端の医療・技術を融合させたヘルスケア・ニューフロンティア政策を進めています。これにWHOが全面協力を約束してくれたのはなぜか、この地図を見れば一目瞭然です。

昨年は人生100歳時代の設計図を描こうと、県民の皆様と対話を重ねてきました。それとともに、シニア起業家応援サロンを設置し、シニアベンチャーを手助けする具体策を打ち出しました。県内の全大学の学び直しなど100歳時代にふさわしい大学の在り方を検討してほしいと要望も行いました。

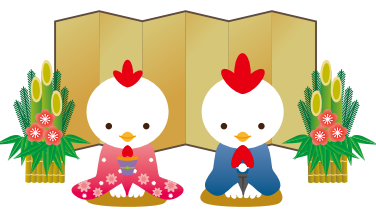
昨年(2016)は津久井やまゆり園での悲しい事件が起きました。今年はその悲しみを力に、「ともに生きる社会」が「いのち輝く神奈川県」と私が言い続けてきた言葉の意味を改めてかみしめながら、今年も全力で3歩先を行く神奈川県づくりにまい進し、神奈川県から経済のエンジンを通してまいります。



平成29年(2017年) 神奈川県造園人 賀詞交換会開催のご案内

恒例の神奈川県造園人賀詞交換会は、下記のとおり予定しておりますので、ご案内いたします。

記
日 時 平成29年1月10日(火) 午後6時
場 所 ロイヤルホールヨコハマ
会 費 男性6,000円 女性3,000円
TEL 045-641-1122



平成29年(2017年) 謹賀新年

一般社団法人 神奈川県造園業協会役員一同



- 鈴木 一松 相談役
- 岸本 和好 相談役
- 石川 龍二 相談役
- 小山 俊一 会長
- 高橋 更一 副会長
- 大胡周一郎 副会長
- 高橋 克明 副会長
- 甘利 憲一 副会長
- 瀧川 隆雄 理事
- 野村 直樹 理事
- 岸 純一 理事
- 小出 正治 理事
- 松倉 仁 理事
- 小川名 眞 理事
- 清水 克巳 理事
- 生駒 隆一 理事
- 大橋 清己 理事
- 細野 仁 理事
- 金子 篤司 理事
- 荒井 秀利 理事
- 村木 健一 理事
- 古川 香 理事
- 清水 賢一 理事
- 岡部 一郎 理事
- 原 茂弘 理事
- 富田 改 理事
- 足立原哲男 理事
- 井上 由之 理事
- 中島 忠 専務理事
- 川田 秀一 監事
- 新倉 治 監事

「かながわのみどりを創り、育てる」講演会・集い開催

十一月七日、ホテル横浜ガーデンに於いて「かながわのみどりを創り、育てる」講演会・集いを、神奈川県造園業協会、共催(社)日本造園建設業協会神奈川県支部、協賛(一財)日本造園修景協会神奈川県支部により開催したところ、浅羽神奈川県副知事・平野県土整備局長・鈴木県土整備局都市部長・松本県土整備局大規模公園担当部長・村松環境農政局緑政部長、森神奈川県議会議員・持田神奈川県議会自民党みどりの会会長・同議員を初めとする神奈川県公園協会等緑化関係団体及び会員を含め百十六名が参加しました。第一部「講演」では大谷公園緑地部会長の開会挨拶に始まり、松本大規模公園担当部長の挨拶の後、公益財団法人浜松市花みどり振興財団 はままつフラワーパーク理事長塚本こなみ氏より「感動をお渡しするために」の演題でご講演をいただきました。



県土整備局大規模公園担当部長 松本勝正氏 挨拶

か一年であしがかがフラワーパークを黒字化されるなど、パークの経営改革まで行われた、塚本こなみ先生のご講演を聞けることを大変楽しみにしております。

さて、本県では現在「神奈川県立都市公園の整備・管理の基

本方針」の点検を行っているところですが、防災に役立つ都市公園の推進や、地域の関係者と一体となった魅力向上などを、より力強く歩みを進めることが必要

と思っております。また、今年度末に向けて、「大磯城山(じょうやま)公園・旧吉田茂邸地区」の全面供用の整備や「山北つづらの公園」の一部開園の整備を行っております。

一方、緑地保全関連では本年八月二十九日に国の社

「かながわのみどりを創り、育てる」講演会

「感動をお渡しするために」

公益財団法人浜松市花みどり振興財団

はままつフラワーパーク

塚本こなみ理事長

本日は、神奈川県造園業関係の皆様、そして行政や議員の皆様にお集まりいただき、拙い話ではありますが、どうぞ宜しくお願いを申し上げます。

私は静岡県浜松市で造園業を営んでいる夫に、四十五年前に嫁ぎまして、事務処理、経理そして少しずつ慣れてきて現場に打合せに行くようになりまして。

夫が浜松城公園に日本庭園を造った時でした。私は造ってくれたことを、とても誇りに思い、行政の担当部長に会いに行きました。

「浜松城公園が誕生しました。庭ついでにこの庭が完成しても出来たばかりの庭は、庭として素晴らしいものには

なっていない。この庭が石組と沢と通路と樹木が織りなす風情、それがこれからどんどん成熟をされていくもので、どのように管理をされるんですか」と聞きにきました。

すると担当部長は、「僕はね、用地買収をして公園を造り、道路を造り、木を植えていく、それにまだ気持ちがいついていて、出来た緑地をどう管理するか考えていないのが実情だ」と。

「塚本さんそういうなら、あなたが緑地を守り育てる、そういう啓発をしてください。いいんじゃないの」とおっしゃったんです。

じゃあ私がそれをやろうと三十五歳の時、夫の許可を得て夫の会社とは別に、みどりを守り育てるそんな会社を別

社の職人さん達がいい技術を持っていて、その木を無事に動かしてくれました。

その技術者の思いと技術と私の祈りと共に、その木は動いてくれたと思っております。

その後も工業団地を立て続けに3か所のデザインと工事を請け、浜松駅のアクトシティの工事も請けさせていただきました。工事を受注するために作った会社ではありませんが、工事受注も沢山させていただきました。

「女性樹木医第一号」

平成三年に林野庁が樹木医制度をつくりました。翌年の4年に受験を致しました。一次試験は論文で合格し、二次試験の会場に行きますと、男性が79人で女性は私一人です。受験会場で何を知らなかったか

「私は木のことを知らない」ことを学びました。私は、樹木医の試験を受けるのに勿論、樹齢千年の木とか一般的にいう、大きな木を100本以上移植していました。

移植も外科治療と言えれば外科治療ですけど、何も知らない私が、このまま樹木医になつていいのか、でも合格したんだからこれから必至に勉強すれば良いということに致しました。

樹木の治療をする勉強会・研修会に、大阪・千葉・新潟等いろんな所に出向き勉強をさせていただきました。

「あしががフラワーパーク」の再建

そんなこんなの生活をしている時に一本の電話が、合格してから一年後に栃木県足利市からありました。

その内容は、「大きな藤があります。幹周り3m65cm、一本の藤の柵の面積が600㎡、それが4本あります。梅園が綺麗です。桜が1300本、チューリップ、バラ、花菖蒲、紫陽花があります。」なんでもあるのは、なんにもないのと一緒よ。どこの公園に行ったって同じですからということですよ。

「さあ、何にするか」って聞いたんです。そうしましたら、桜とチューリップです。オランダのキウケンホフを目指してなんていうキャッチコピーも出たんですけど、私が決めたのは、「日本一美しい、桜とチューリップの庭園」、日本一を使いました。

私が理事長に就任する2、3か月前に「来年浜名湖花博2014やるよ」と言われました。「これはいいチャンス。全国に発信するいいチャンス」だと思いました。

そこで、チューリップ30万球だったのを50万球要求し、そして、日本一美しいと言ったのを一人も文句を言っていないので、今度は世界一と言おうといたしました。「世界一美しい桜とチューリップの庭園」と言ったら実現すればいいんです。浜名湖

現すればいいんです。浜名湖



はままつフラワーパーク理事長 塚本こなみ氏 講演

れました。イングリッシュガーデン日本一。美しい庭をつくるデザイナーさんです。

「ねえ、美しいガーデン造りに来て」「塚本さん予算あるの」「ヨシヤさんが造ってくれたらお客様いっぱい入るから、それで予算できるでしょう。もし万一予算が作れなかつたら私が自腹を切りま

す」とお願いしたら男気の彼女は「わかりました。行きましよう。」と言って、綺麗な庭を造って下さった。

幼稚園の遠足も来なかつたフラワーパークですが、いっぱい来るようになりました。

藤って自立しないんですね、自分で立つていられない。だから自然界では他の樹木に絡んで上を目指し、その樹木の上で花を咲かせるという

ことをやっています。人工的には柵を立てるわけです。あしかがフラワーパークの柵、大きな藤以外の庭木

を立ての藤。私は、最初にあの庭木仕立ての藤の開花を見たとき、「芸術品がここにあり」と思いました。本当に美しいと思

いました。

あしかがフラワーパークの園長を退任し、はままつフラワーパークの理事長に就任しました。

はままつでも藤を造り始めて4年です。長藤幅10mの長さ80mの長藤。そして白藤を70m。だいたい藤棚ついで5m位で棚を造り、それを10m幅、世間一般の倍にする。今年自費で、もう5m増やしました。柵は完成しましたので、再来年には花が、ぎっしりになると思います。

ただ藤があるではダメなんです。圧倒的に差別化できるほど美しくする。

あしかがフラワーパークの設計・デザインをしたときに私が白藤のトンネルを設計しました。オーナーさんは「大藤がスターですから白藤はいりません。トンネルはいりません」って反対しましたが、強く反対しなかつたので造りました。あしかがの藤の下でのお客様の笑顔が忘れられな

りました。

藤の白や紫だけではちょっと静かすぎる色。その静かな色を補てんするようにクルメツツジなど、華やかな藤の頃に咲く花をあしらって美しさを演出させる。という事をやっています。

私が、15年ほど前から藤は丸太と竹で支えるものです。藤棚がほとんどありません。

私を理事長にする以上、私のとりえは藤しかないので藤を植えさせていただきたいと言って、平成二十七年六月に

あきませんでしたが、徹底的に山を管理させ、素晴らしいツツジの季節となりました。ちょうど桜と藤のころまで楽しむことができます。

次に、100万本のハナシヨウブの咲く、日本で一番美しい花菖蒲園だと私は思っています。けれども昨年花が半分でした。怒り心頭で担当者

を呼んで「どうしたの」「ウイルスです」「そんなことは分かっていません」何故対応しなかつたのか、冬の症状に出ていたでしょうということですね。

来たお客様に花半分です。私がやったことはチケット売り場前にお詫びの看板を出しました。「ご入園有難うございます。今年のハナシヨウブは育成管理不良の為、花数が半減でございます。誠に申し訳ございません。それでもよろしかったらご入園下さい。」とお詫びの看板を出しました。

園長がとんできて、「花数が少ない時はありますがこんな看板一度も出したことはありません」「それはあなた

が不誠実だからです」それで、看板を下げることは出来ません」と言っていて、1台3500万するフラワートレインを

ご来園のお客様は私の顔を見て「理事長、あんな看板出さなくてもいいよ。皆理解するよ。」そうじゃないですよ。看板を見たから理解するよって言うてくれたんです。

そういう対応をきちんとしていないと不誠実な園になるとい

ことで、これから全ての担

当部署に担当者名を掲げるようにと指示を出しました。現在、担当者名が書いてあります。

このことは、いじわるではなく、私の愛あるエールです。自分の仕事に責任を持って、いい仕事をしたい。お客様に満足できる園を造ってほしいという、私の期待です。

園にはベンチがほとんどありませんでしたので、行政に予算要望しましたが、断られたので、フラワーパークのお金で、森林組合に頼んで、一基5万円で100基用意致しました。

次に、フラワートレインが一台だけでした。フラワートレインが30ヘクタールにはアツプダウンがありますから、足の弱い方が利用していただき、職員に「イルミネーションどうしたいの」と聞きますと、「やりたい」ということなので、500円の入園料を頂戴して、500円お買い物券付きのイルミネーションです。小さなお子様連れや遠くに行けない方に楽しんでいただければと思っています。

次に梅園です。植物には流行があります。不変なるものの一番は桜ですね。そして今は「藤」が加わったと思います。それは、春休みに咲く桜、ゴールデンウィークに咲く藤。出かけた

気が生まれる時期に、花を咲かせる。これが経営のポイントでもあるわけです。

この梅園、私本当に綺麗だと思いますが、梅園だけの流行は終わりました。梅だけの経営は非常に厳しいと思

います。次は桜です。子供広場に、たった20mの距離ですが、普通とは違うものを造りました。

子供専用桜トンネルを造

れさせました。梅園だけの

経営は非常に厳しいと思

います。

次は桜です。

子供広場に、たった20mの

距離ですが、普通とは違うものを造りました。

子供専用桜トンネルを造

「はままつフラワーパーク」の理事長に就任

はままつフラワーパークの藤は丸太と竹で支えるものです。藤棚がほとんどありません。私を理事長にする以上、私のとりえは藤しかないので藤を植えさせていただきたいと言って、平成二十七年六月に

あしかがフラワーパークの園長を退任し、はままつフラワーパークの理事長に就任しました。はままつでも藤を造り始めて4年です。長藤幅10mの長さ80mの長藤。そして白藤を70m。だいたい藤棚ついで5m位で棚を造り、それを10m幅、世間一般の倍にする。今年自費で、もう5m増やしました。柵は完成しましたので、再来年には花が、ぎっしりになると思います。ただ藤があるではダメなんです。圧倒的に差別化できるほど美しくする。あしかがフラワーパークの設計・デザインをしたときに私が白藤のトンネルを設計しました。オーナーさんは「大藤がスターですから白藤はいりません。トンネルはいりません」って反対しましたが、強く反対しなかつたので造りました。あしかがの藤の下でのお客様の笑顔が忘れられな

りました。園長がとんできて、「花数が少ない時はありますがこんな看板一度も出したことはありません」「それはあなたが不誠実だからです」それで、看板を下げることは出来ません」と言っていて、1台3500万するフラワートレインを

ご来園のお客様は私の顔を見て「理事長、あんな看板出さなくてもいいよ。皆理解するよ。」そうじゃないですよ。看板を見たから理解するよって言うてくれたんです。そういう対応をきちんとしていないと不誠実な園になるとい

ことで、これから全ての担当部署に担当者名を掲げるようにと指示を出しました。現在、担当者名が書いてあります。このことは、いじわるではなく、私の愛あるエールです。自分の仕事に責任を持って、いい仕事をしたい。お客様に満足できる園を造ってほしいという、私の期待です。

園にはベンチがほとんどありませんでしたので、行政に予算要望しましたが、断られたので、フラワーパークのお金で、森林組合に頼んで、一基5万円で100基用意致しました。次に、フラワートレインが一台だけでした。フラワートレインが30ヘクタールにはアツプダウンがありますから、足の弱い方が利用していただき、職員に「イルミネーションどうしたいの」と聞きますと、「やりたい」ということなので、500円の入園料を頂戴して、500円お買い物券付きのイルミネーションです。小さなお子様連れや遠くに行けない方に楽しんでいただければと思っています。

ています。あと2・3年後に、3歳4歳の子供の頃、7歳8歳の頃、10歳になった時にも手の届く、もう僕来年は、この下を通れないかもしれない、ここを何年も通つてくれた子供さんが将来どんな心の持ち主なってくれるだろう。それを思うとワクワクします。

その人の人間形成や家族や知り合いとの楽しい思い出の場所になったり、そういった役割を持てると思つておられます。それをもっと身近に、五感を感じていただけるような場面を造つてみたいと思つています。

美しい公園を誰に一番みてほしいか。どんな方に来てほしいかです。ほんの少し心の傷ついたり、人生を一生懸命頑張ってきた人達。そして未来がいっぱいある小さなお子さん達。そういう人達に来て欲しいんです。

老人介護の時代になりました。車いすのお客様もいっぱい来ます。私が理事長になった時には、当園では10台位の車いすしかありませんでしたが、私に講演依頼をいただき「講師料を」それをもとに、現在車いす100台とベビーカー50台を用意しました。その他、AEDを3台寄付していただくとともに、観覧車の改修に、私の知人の寄付により改修(4500万円)をすることができました。

また、この3年間で約一億円のご寄付を頂きました。最初はうれしかったですが、でもうれしでは済まされな

いんです。もう責任重大です。その責任に背中を押されて、フラワーパークをなんとかしなきゃいけない。魅力にあふれ、笑顔にあふれ。来園される皆様の中には、人・物・金で嫌なこともある。その嫌なことをパソコン画面のゴミ箱のように捨てて頂きたい。

そして帰る時には「あー気分良くなった。また明日から頑張ろう。」そう思つて頂く所が公園です。私はそう信じています。そんな場面を造らないといけないと思つています。

次に、高さ48メートル、幹周り13メートルの杉です。このような木を持っていますと心が豊かになります。大きな樹木はそのような力を持つていると思えます。

「NHKのようこそ先輩課外授業」に出させて頂きました。小学六年の生徒とこの木の前で会いました。生徒は、「スゲー、なんかあたたい。」等と言いました。この木に会つてもらいたいと思つていた目的が伝わったと思えました。公園で皆様のお子さんが樹木と話をしてくれたら、素晴らしいと思いませんか。

「園芸療法」への取組

今、はままつフラワーパークで、取組んでいるのは「園芸療法」です。

あしががフラワーパークでは、保健室登校しかなかった女子中学生と、音大を出て就職しましたが、鬱になり

ひきこもりになった男性が、何とか自分を取り戻したいとフラワーパークに来ました。男性は、なかなか心を開きませんでした。先輩に指導され一年がたちました。藤が咲き来園者が喜んでるのを見て、彼の顔はいい顔になってきました。彼は八年勤め、鬱だったことを忘れるような状態になりました。女性の方は五年勤めて、今は結婚して四人のお母さんです。

この二人の例を見て、植物には人間性復元力がある。これからの国立、公立植物園こそ園芸療法に取組まなければならない。税金を使う意味がそこにあると思つて。

現在、はままつフラワーパークでも三人の鬱だった青年と女性を預かつております。

「おわりに」「指定管理」

今、はままつフラワーパークでは、一億二千万円の指定管理料です。日本中の公園が税金で運営されています。

この頃は、ビルメンテナンスの会社が指定管理を受けている。嘆かわしいことに半分以上がビルメンテナンスの会社が指定管理を受けています。浜松もそうです。

快適な緑地は造園業者が造ると思えます。花と緑を愛し、技術を持って提案をしている業者になぜしないのか。

今年、浜松の緑地協会で、塚本さんJVに入つて下さいということ、一か所参加し

数年間何もしない公園を進化させたい。ダメなところはダメと言いつつ、伸び放題の草木で、悪い景色となっている公園を変えたい。そして、市民の皆様に安全で快適な緑地を提供する。

公園は進化するものと思つております。安全性を確保し、利便性を確保し、市民の皆様が健全な生活が出来るように、花や緑を愛し豊かな人生になるように、これが公園です。

それを維持する為には、ただの指定業務だけではダメです。あしががフラワーパークでは、毎年、一か所は進化する為に変えております。だから、リピーターの方々に来ていただけるのです。それは、公立公園でも同じことです。

最後に、植物園、花緑に携わる人間として、これからの豊かな人生を皆様に、また、ご年配の方々に、その場を提供して参りたいと思つております。

業界発展の為、そして神奈川県民の皆様の為、作業に尽力を賜りたいと思つております。

素晴らしい神奈川県になります事を祈念申し上げ、私の話を終わらせて頂きます。

第二部 「かながわのみどりを創り、育てる」集い



(一社)神奈川県造園業協会 小山俊一会長 挨拶



森正明神奈川県議会議長 挨拶

小山会長の開会あいさつに続き、神奈川県議会を代表して神奈川県議会議員長森正明様より、「本日のこの会に、大勢の皆様方に来ていただき、そして盛会に行われたことを心からお祝い申し上げます。この会の皆様方は、造園技術の向上であつたり、あるいは都市緑化の推進であつたり、

最後に、植物園、花緑に携わる人間として、これからの豊かな人生を皆様に、また、ご年配の方々に、その場を提供して参りたいと思つております。



浅羽義里神奈川県副知事 挨拶

り、本当に多くの町にとつて、神奈川県にとつて、お力添えを頂いていることに、改めて御礼を申し上げます。とお話がありました。

業界発展の為、そして神奈川県民の皆様の為、作業に尽力を賜りたいと思つております。



懇親会の様子



神奈川県土整備局 平野浩一局長 乾杯挨拶

ばこそだと思えます。そういう中、先生方もご協力を頂いて予算の確保に努めているところでありますが、やはり国の社会基盤整備のお金を取つてくるのが大事だと思つております。」とお話がありました。

最後に(社)日本造園建設業協会神奈川県支部山田支部長の閉会のあいさつで散会となりました。

「みどり行政に関する要望書」 神奈川県及び出先機関へ提出

(社)神奈川県造園業協会と(社)日本造園建設業協会神奈川県支部共同で、九月二十七日に神奈川県浅羽副知事・平野県土整備局長・金子環境農政局長を始めとする幹部職員に対し平成二十九年度に向け要望書を提出し、次の四項目について要望しました。

要望事項として、①景気・環境対策として、計画的な社会資本の整備保全や既存都市公園の再整備、緑地の保全、緑化の積極的な推進を実現するため緑化関連公共事業予算の確保・増加と受注機会

の確保について②公園・緑地及び道路、河川、港湾、住宅施設などのおうち造園に関する整備及び維持工事は地域の実情に応じて分離指定建設業種である造園専門事業者に発注を、また、造園技能士等各種資格所有者の技術力の評価と有効活用について③一般社団法人日本造園建設業協会認定の街路

樹剪定士の積極的活用と街路樹剪定士を下請けではなく元請けの条件として仕様の明記について④校庭及び園庭の芝生化の推進並びにグラウンド基盤の整備を図るための助成措置と芝生化工事及び維持管理工事の造園専門業者への発注について、前記四項目を造園業界の大変厳しい現状をふまえて要望事項の実現に向けて強く申し入れました。

ヒアリングの中で「国の公共事業予算では、特に維持管理予算に対して厳しい状況ではありますが2019年のラグビーワールドカップ、2020年の東京オリンピック・パラリンピック等が開催され、都市のみどり(憩い)の景色など、環境づくりが必要であり、予算の確保など最大限努力していく。県の財源も厳しいが、安定化を図っていく。

街路樹剪定士も1000人を超えていることを聞いているが、今後活用していきたい。今年度はモデル地区を2か所追加し、26か所発注しているという。分離分割発注についても、維持管理を主とする程度発注しているという。

都市公園については、新東名のスマートインター、圏央道の近くに都市公園があり、今後、他県からも人が集まると思っているので、都市公園のみどりのPRや情報発信が必要と考えている。」との論議が交わされました。

これを踏まえて十月二十日と二十一日の二日間に行われたい横浜川崎治水事務所をはじめ各土木事務所等県土整備局十一箇所、自然環境保全センター、県央地域農政総合センター等環境農政局七箇所、企業庁水道局寒川浄水場等計十九箇所の出先機関に要望を行いました。



浅羽副知事に要望



平野県土整備局長に要望



金子環境農政局長に要望



街路樹剪定実技試験

昨年同様平成二十八年度も横浜市金沢区並木・福浦に於いて座学・実技研修と試験が行なわれました。受講者は、日造協会員十五名・神造協会員四十名、一般十六名、聴講員三名・横浜市五名、横須賀市三名・相模原市二名の八十四名でありました。研修会は、十月二十五日と二十六の二日間座学研修と資格認定試験が実施されました。

田口副支部長、植村良彦神奈川県県土整備局道路管理課副課長の挨拶により一日目は、街路樹に関する基本的事項、病害虫、植栽基盤整備等の講義とケーススタディ、現地剪定及び学科試験を行いました。二日目の資格認定実技試験はユリノキとエンジュの二樹種を対象に行い、主任判定員及び支部判定員らが安全用具や道具の使用法、適確な剪定技術、出来栄などを厳しくチェックしておりました。

街路樹剪定士認定研修会は平成十一年度から毎年実施、専門的剪定技術には、県・市から高い評価を受けており、一層の活用を要望しているところでありました。

第三十七回「よこはま技能まつり」に参加

第三十七回「よこはま技能まつり」が十月二十三日(日)に横浜公園において主催横浜市技能職団体連絡協議会、共催横浜市、神奈川県新聞社協力で開催され、神造協をはじめ三十八の市内の技能職団体が参加し、日頃から磨いているものづくりの職人技を発表・展示し、横浜の技能の素晴らしさを披露し、訪れた人々の賞賛を受けていました。神造協ブースでは、庭園や各種竹垣製作写真のパネル展示、希望者を対象に四つ目垣の立子の結束講習、竹製の花器販売、花の種の無料配布、造園・園芸相談等が行われました。技能まつり等の一つ一つの取組みが伝統的技術の継と広がりにつながればと思います。



街路樹剪定士 認定研修会

日造協神奈川県支部



街路樹剪定士認定研修会 座学

街路樹及び校庭芝生化の現地視察などを実施



県道711号線のカツラ



国道129号線のユリノキ



酒匂川のマツ並木



県立大井高校の校庭芝生化

神奈川県造園業協会と日本造園建設業協会神奈川県支部は十月十九日(水)、神奈川県議会自民党みどりの会と総勢34名が、街路樹・校庭芝生化などの現地視察を行った。

当日は、県が実施している「街路樹剪定土活用地区」のモデル地区のうち、厚木土木事務所管内の国道129号線のユリノキと、県西土木事務所管内の県道

711号線のカツラを見学。両協会から適切な街路樹剪定の必要性や剪定士資格などを説明し、県議会から樹種の選定や植樹について質問が寄せられた。

続いて、県立大井高校で校庭芝生化の現状を見学。グラウンド一面に張り巡らせた芝生を見ながら、芝種や管理方法、生徒たちの反応などを確認した。

そのほか、酒匂川のマツ

並木について、その歴史と保存管理の必要性について、意見交換などが行われた。また、2017年4月に再建オープンする県立大磯城山公園の旧吉田茂邸地区をガイドの説明を聞きながら、歴史や文化に思いをはせた。

その後、南足柄市の「おんりーゆー」で街路樹や校庭芝生化など、造園事業の意見交換会が行われた。



旧吉田茂邸兜門前にて

古川理事は、「このたびは、神奈川県造園業協会のご推薦により、はからずも旭日双光章受章の榮譽に浴しましたことは、身に余る光栄で、厚くお礼を申し上げますとともに、このたびの受章は私個人のものではなく一般社団法人神奈川県造園業協会や私たち造園業者の活動が広く社会に認められている証です。私は代表していただくわけで、この慶びは会員の皆様と共に分かち合いたいと思います。」

(社)神奈川県造園業協会・古川香理事が旭日双光章を受章する

当協会の古川香理事がこの度、秋の叙勲で(平成二十八年十一月十日午前十一時よりグラウンドプリンスホテル新高輪にて、国土交通省大臣から叙勲(伝達式)旭日双光章を受章した。

平成二十年の鈴木会長、平成二十二年の石川副会長、平成二十六年の小山副会長に次ぐ四度目の慶事となり協会の四十二年の歩みが評価されてきた賜物であろう。

古川理事は、理事・副会長・監事として通算二十九年間協会の運営に積極的に関与し、協会運営の合理化・電子化や基盤整備に尽力するとともに、業界の発展に多大な尽力をされた。

表彰コーナー

青年優秀技能者
神尾優太 ダイシ造園(株)

横浜市

技能功労者

岸 純一 (株)貝塚造園
倉本澄夫 (株)倉本造園
森 照征 青葉台ガーデナー
小澤 薫 小澤園

優秀技能者

菅野幸世 (有)木下庭園管理
米山拓末 (株)米山庭苑
田口英明 田口園芸(株)
石井 勇 (株)大匠緑化建設

川崎市

技能功労者

藤田忠利 (株)村瀬造園
石川智史 (有)斎藤造園
中村和稔 (株)山ノ井造園

神奈川県

卓越技能者
神崎勝彦 (株)さがみの園
優秀技能者
皆川善康 (有)皆川園



公園緑地部会活動報告

労働安全衛生講習会を開催

神奈川県造園業協会公園緑地部会、神奈川県造園業協同組合、労働保険事務組合との共催による、労働安全衛生講習会を九月二十六日、波止場会館において、二十五名の参加を得て行われました。

講習会において、神奈川県造園業協同組合甘利憲一理事長の挨拶後、「体調を整えて安全な労働を目指そう」をテーマに、公益財団法人かながわ健康財団健康づくり課肥後梨恵子講師により講習会がはじまりました。

講演では、なぜ、転倒は発生するか、転倒を予防するために、始めよう身体メンテナンスを主なテーマで講演があり、なぜ労働災害は起こるのか、社会的・管理的・外的要因、肉体的要因があげられ、作業者の心と体の健康と職場環境の充実が労働災害を未然に防ぐためには重要な課題である。

現場作業員の高齢化が進む中、作業中の転倒による労働災害が頻発しているのは、体力低下や健康管理を指摘。筋量・筋力の維持向上、柔軟性の維持向上など動ける体づくりが必要である。

特に人間の筋力は二十歳がピークで年とともに筋力が落ちていくため、筋力トレーニング系の運動により、筋力の衰えの進行を抑えることが大切であると解説したほか、正常な関節可動域の維持向上に向け、肩関節や股関節の動的ストレッチの実践指導が行われ、講習会を終了しました。



講演する肥後講師

第二回 刈払機取扱教育講習会を開催

技術委員会副委員長
北村善輝

公園緑地部会・教育研修委員会主催の刈払機取扱講習会が IHI 技術教育所神奈川センターにて、九月二十九日に四十三名の参加を得て行われました。

榎熊公園緑地部会副部会長の挨拶後、講習会がはじまり、一日集中した講習会になりました。造園作業の中で使用頻度の高い刈払機の取扱いについて、受講者の皆様は熱心に受講し、講習会終了後に修了証が交付されました。有資格者での作業が当然の現在、



講習会受講の様子

社会保険 未加入対策講習会を開催

経営研修委員会委員長
吉川 誠

十月十三日(木) 神奈川県造園業協会会議室において、神奈川県社会保険労務士会事務局長山口秀夫氏、同業務推進委員会委員長の高橋毅氏を講師にお迎えし、会員二十名余の参加を得て、社会保険未加入対策と法定福利費の見積書明記について講習会を行いました。

平成二十六年一月、国土交通省基本問題小委員会の社会保険等未加入対策関係の提言として、行政・元請企業による加入指導、法定福利費の確保に向けた取り組み等の総合的な対策を推進し、平成二十九年年度を目途に事業社単位では許可業者の100%、労働者単位では少なくとも製造業相当の加入を目指すべきと謳わ



社会保険未加入対策講習会

(技能労働者) 一人親方等の重層化した下請構造が存在し、法定福利費の明記については、確認しておきたい事例も多くあると考えます。こうした状況の折、終盤には活発な質疑応答がなされ、様々な雇用関係が生じる中で、経営者として、その都度学習する必要があると感じながら講習を修了しました。

病害虫防除 講習会 開催のご案内

「農業の安全・適正な使用と保管、農業に関する住民等苦情の実態と対策及び防除関係新情報」について 当協会と神奈川県農業技術センター病害虫防除部・神奈川県植木連合会と共催で第二回病害虫防除講習会を左記のとおり実施致しますのでご参加くださいますようご案内いたします。

第2回講習会
日時 平成二十九年二月 二日(木) 十三時 三十分から
会場 神奈川県農業技術センター 1多目的ホール
定員 百五十名

なお、詳細は神造協ホームページに掲載しております。

●会員名簿の変更● (平成28年度名簿)

新入会員

- 県北支部
(株)フォーシーズン
代表者 吉川篤
〒252-0801 藤沢市長後546番地4
TEL0466-44-5401 FAX0466-44-5402
- (有)けやき造園
代表者 戸羽武彦
〒252-1108 綾瀬市深谷上3-3-28
TEL0467-77-5517 FAX0467-77-5517

代表者変更

- 藤沢支部
(株)湘南グリーンサービス (会員名簿P.59)
代表者 富田改→富田瑞穂

住所変更

- 金沢磯子支部
(株)並木園 (会員名簿P.40)
〒236-0005横浜市金沢区並木3-7-12-101
TEL045-782-7142 FAX045-782-7142
- 川崎北支部
田辺園 (会員名簿P.47)
〒216-0035川崎市宮前区馬絹2-11-4
TEL044-877-4053 FAX044-860-5260
- 川崎工苑建設(株) (会員名簿P.48)
〒216-0035川崎市宮前区馬絹3-16-23
TEL044-866-6361 FAX044-866-0219

FAX変更

- 旭支部
(株)仁緑
FAX045-515-3789 (*電話とFAXが別回線になりました。電話番号は045-362-3310変更なし。)

社名・代表者変更

- 横浜中央支部 (会員名簿P.42)
社名 (株)サン樹→ダイチ緑建(株)
代表者 鈴木雅富→黒岩裕介

事務局情報 (月間行事一覧)

●諸会議その他●

12/3 (土)	第8回技能士コース 9:00~
12/6 (火)	情報委員会 15:00~
12/7 (水)	支部長会 15:00~
12/8 (木)	公園緑地部会 16:00~
12/10 (土)	第9回技能士コース 9:00~
12/14 (水)	協会理事会 15:00~
12/17 (土)	第10回技能士コース 9:00~
12/20 (火)	神奈川県事業内職業訓練事業補助金遂行調査御用始め
1/5 (木)	新年造園人の集い (品川プリンスホテルアネックスタワー) 18:00~
1/7 (土)	第11回技能士コース 9:00~
1/10 (火)	神奈川県造園人賀詞交換会 (ロイヤルホールヨコハマ) 18:00~
1/14 (土)	第12回技能士コース 9:00~
1/18 (水)	技能士コース修了試験打合せ 14:00~
1/21 (土)	第13回技能士コース 9:00~
1/28 (土)	第14回技能士コース 9:00~

Bridal Banquet Stay Restaurant



ホテル横浜ガーデン

〒231-0023 横浜市中区山下町254番地
お問合せ 045-641-1311
<http://www.yokohamagarden.jp>

女性がより活躍できる造園業界を目指して

情報委員 七澤久信
取材協力 (有)木下庭園管理
<http://www.k-tk.co.jp>

今回は「女性が活躍できる造園業界を目指して」の一環として実際に現場作業に従事する女性を取材してきました。戸塚支部に在籍する有限会社 木下庭園管理さんは従業員4名のうち3人が女性と云うことで、忙しい現場の最中お邪魔させて頂きました。

女性造園士の一瞥

今日も元気に頑張ってきまーす

密着取材!?



7時45分から朝礼。持ち回りの3分スピーチと今日の打合せ

木下庭園管理 朝の佇まい



菅野幸世サン (1級造園技術士)

- 1: 菅野サン・Qちゃん (年齢非公開)
- 2: 18年 (前職コンピューター関係)
- 3: 犬と並んでいる。
- 4: 犬に好かれる
- 5: 絶対的力は男子に負ける。
- 6: 力がない
- 7: 元々花が好きで植物を突き詰めたかった
- 8: 犬部隊 (犬に囲まれて暮らしたい)
- 9: やる気と女子を受け入れてくれる良い会社を探り合っていました。
- 10: ホームページを早い段階から立ち上げる事が出来たのは前職を生かしてくれたおかげ。造園士としてだけでなく、様々な面で貢献してくれている。



草食系男子には負けてられません。



作業前後は必ず写真で記録します。



10:00 Tea Time ▶お茶菓子は外せません。



関美紀サン (2級造園技術士)

- 1: ミキティ (永遠の18歳)
- 2: 5年 (前職グラフィックデザイン)
- 3: 短仕事・梅酒のお手伝い
- 4: 保存食作り
- 5: 違いは感じない。
- 6: 女性だから大変とは思わない。
- 7: 職業訓練校で足袋姿の講師にグッと来た。
- 8: 作業を手早く出来るようになりたい。
- 9: とにかく頑張れ!
- 10: 前職がデザインなので色使いや配置は素晴らしい。以前の経験が造園士にも生かされている。



浅見彩子サン (2級造園技術士)

- 1: あさちゃん (24歳)
- 2: 1年7か月 (前職レンタカー会社)
- 3: ゴロゴロしてる
- 4: 食べる事・大食い
- 5: 外で出来るか。出来ないか
- 6: 園的料理
- 7: 職業訓練校で造園を見て「あっ造園だ」と思った。
- 8: 落ち着いた人になりたい。
- 9: 造園士って楽しいですよ。一緒にやりませんか。
- 10: とにかく明るい。声が大さ。へこたれない。無限の可能性ある。誰か騙して現場を見て頂いている。



残念ながら取材当日は別現場で作業の後藤サン。唯一の男子です。



木下社長のワンポイントレッスン



松の手入れ。真剣な表情に男女の格差はありません。



左から木下社長、菅野サン、浅見サン、関サン... 賑々しいお昼



12:00 ランチタイムやっぱり現場作業はお腹が空くね。

今回女性造園技術士を取材させて頂いたのですが、三人とも力強く女性にはできない事はない。女性だから出来る事を考え、実践して頂きました。前職は様々ですが、自分達の経験を元に造園士としてだけでなく会社にとって有益であり、お客様の信頼を得ることが出来る彼女たちを見てると「職人業界は男社会」と言う先入観は間違いであったと気づかれました。紙面では彼女たちの素晴らしい姿が伝えきれない事を残念に思います。今後は女性造園士も増えてくると思いますが、彼女たちが、その先駆者となり、益々活躍出来るよう期待しています。



17:30 帰社。日報つけて写真整理して、翌日の準備して... 今日1日お疲れ様でした。



木下造園社長

弊社は20年以上前から女性職人を常に雇用している。今更に取り上げられる事自体に戸惑いでしたが、今回の取材を機に、辛抱強く努力家で、へこたれない彼女たちの存在が社会に無くてはならない原動力となっていることを再確認しました。是非だって女性に触れられる方が嬉しい奴もいるでしょう。

お客様の声 (若菜様): 造園業は男性の仕事かと思っておりましたが、女性の職人さんと聞いてビックリしましたが、同じ女性同士意見も言いやすく安心して任せられます。男性より細かい事まで気を配ってもらっています。



うまい!

女子と言えどコレでしょ 食後のスイーツはやめられないー



後藤圭一サン (1級造園技術士)

Q: 女性が一緒に現場に出ることで良かった事は? A: 女性ならではの目標で細かい事まで行き届いてくれます。 Q: やりづらい事は? A: 特にありませんが、最初は新人の子には気を遣いました。

- 造園女子に聞きたい!
- 1: 通称・年齢
 - 2: 造園歴・前職
 - 3: 休日の過ごし方
 - 4: 趣味・特技
 - 5: 現場男子と女子の違い
 - 6: 現場で大変なこと
 - 7: なぜ造園士を目指したか
 - 8: 今後の目標
 - 9: これから造園士を目指す女子に一言
 - 10: 社長から一言

支部だより

戸塚支部 名木・古木研修に参加して

石井造園(株)
佐藤 一将



法林寺の大銀杏

爽やかな秋晴れの十月二十七日、千葉県にある名木として古木を見に行った。今回の研修で見た樹木は本当にどれも圧巻の存在を示す樹木ばかりだった。初めに訪れたのは法林寺の大銀杏。銀杏の落下を避けながら見上げると、鬱蒼と枝を広げたイチヨウがあった。樹高もさることながら、根張りの大きさを、乳根が生えている様は、歴史を感じるものだった。イチヨウは現在では世界のレッドリストに登録され、野生絶滅という分類に属している。こんなに街中でみかけるのに何故かと思うかもしれないが、イチヨウの森を見たことがあるだろうか。現在、自然の中で自生しているイチヨウは中国の一部の山の中だけらしい。樹高約二十四



高木小学校のクスノキ



伊弉諾神社のハリギリ

メートル、幹周五六センチメートルもあり、かなりの巨樹である。植栽された場所が敷地内の道路際のため、道路に越境している枝が切断され正面からみると立派な自然な樹形だが、横からみると、残念なことに道路との境界で真っ直ぐ切り上げられており、なんとも可哀想に思えてしまった。植栽をする際に樹種の特性をよく理解し、その樹種に合った場所に植えられていれば、このクスノキは伸び伸びと生育できたかもしれない。百年後を想定して植栽を行うのは至難の業かもしれないが、我々に求められるのは、そのような事も含まれる気がした。四力所目は伊弉諾(いざなぎ)神社のハリギリ。樹高約二十メートル、幹周約



東漸寺の亀松



里見公園のタブノキの前で

二百六十センチメートル。こんなに大きなハリギリは初めて目にした。幹は真っ直ぐではなく、優雅な曲線を描き、天へ上るような優美さがあった。幹の途中には枝はなく、頂部で枝を広げている。枯れてしまったのか、何かの原因で折れてしまったのか、原因



法華経寺のケヤキ

は定かではないが、枝の太いところで切断されていた。木の大きさに対して明らかに葉の量が少ないであろう。今後このハリギリがどの様に年を重ねるのか気になるところである。この後も里見公園のタブノキとスタジイの相性、法華経寺のケヤキ、八坂神社のツバキを見て回った。



八坂神社のツバキ



羽吉の大クワ前で

今回初めてこの研修に参加させていただきましたが、大変貴重な経験でした。どの木も樹齢が長く、今日までこれらの樹木がいつたい何を見てきたのか、木から話が聞けたらおもしろいだろうと思いました。そして見て回った木から力をもらい、充電できたように思います。またこのような研修が行われる時は是非参加させていただきたいと思えます。

東京駅より新幹線を利用し1時間半ほどで新潟へ移動、タクシーで新潟港へ移動、ジェットフォイルに乗って1時間で佐渡両津港へ到着しました。昼食をとりながら話をしていると近くに名木があるというので、バスの運転手さんをお願いして「羽吉の大クワ」

湘南東支部
研修旅行
新潟県佐渡
情報委員
犬山 清史

湘南東支部恒例の研修旅行、今年は14名の参加者で佐渡島まで足を伸ばすことになりました。毎度のことではありませんが予定通りにいかないのがこの旅の楽しいところ、今回も有名な観光地から造園業に関わる人間だからこそ楽しめる場所まで充実した旅となりました。

樹勢は旺盛で、参加者は皆「こんなに立派なヤマダワミだことない。」と感心していました。するとガイド兼運転手さんは「今までいろんなお客さんを連れてきたけど、一番喜んでくれた。やっぱり造園屋さんには見るところが違う。」と言っていました。バスに戻りトキの森公園へ。佐渡ト

東海道五十三次

ぶらりぶらりの一人旅

神奈川県支部 井原 信夫

キ保護センターに隣接したこの施設では資料展示館や飼育ケージがあつてトキの生態を観察することが出来ます。施設内だけではなく、この地域では放鳥されたトキを田んぼや山際で見ることが出来るというので、みんなで目をこらしてバスの中からトキを探しましたが残念ながら見つけることは出来ませんでした。

しばらくバスに揺られながら着いたのはポタンで有名な長谷寺(ちようこくじ)。残念ながらポタンには時期が合わなかったのですが樹齢千年という三本杉と五百年というコウヤマキを見ることが出来ました。特に三本杉は屋久島の杉にも負けない立派な杉で、その大きさは写真からもわかって頂けると思います。傍にいていただけでその生命力の強さをひしひしと感じることが出来ました。このお寺、住職がおしゃべり好きで色々教えてくれるのでお

時間があつた方は是非お話を聞いてみて下さい。こゝまででも十分佐渡を満喫しているのですが、やはり佐渡に来たら佐渡金山に行かないわけにはいきません。ひんやりした坑道沿いにかつての採掘作業の展示を見ながら歩き、金山が賑わっていた頃に思いをはせました。海辺の宿で佐渡の郷土料理を頂き、翌日に備えてゆっくり休みました。

喜寿を迎えたので、何か思い出に残る事をやりたいと思ひ、色々考えたが、これと言つた特別の芸も無い。テレビで東海道を歩く旅というのを見て、そうだと毎朝散歩をしているので足には自信がある。東海道五十三次を昔の旅人と同じ気分ですき通そうと思ひ立つ。まだ仕事をしているので毎日続ける事は出来ない。気楽に一人で時間が有る時、歩く事にした。休日の朝、日本橋に行く。さあ此処から京の三条大橋まで五百余キロ、果たして歩けるか、張り切つて旅立つ。江戸時代の人京まで十三、四日位で行つた様だが、日帰りで行くのでどの位かかるか見当もつかない。品川宿に向かつて歩き出す。街道筋には色々な史跡が見られる。日本橋魚河岸跡・西郷と海舟の会見地跡・高輪大木戸跡など見ながら二時間程度歩くと品川宿に入る。さらに進み鈴が

森刑場跡に来た頃雨模様になり、大森海岸駅前まで切り上げ帰途に着く。まだ三里位しか歩いていない。万歩計の歩数は二万八千五百歩。一回目は思った様には歩けなかつた。二回目以降も同じ様に駅の近くで切り上げ、次は又其処から歩き継ぐという事で旅を続ける。東海道は多くの名所旧蹟に恵まれているので時間も掛かる。又各宿場毎に昔の面影が残つていて、とても全てを語り尽せない。私なりに来て良かったと思つた所を少し述べさせて頂く。まずは箱根峠だ。東海道でも一番の難所だ。関所もあり、昔の旅人も此処を通り抜けるのに一安心しただらう。箱根湯本から国道一号线と別れ、畑宿を目指し坂道を登ると「女転しの坂」「石割坂」などのきつい坂ばかり続く、その先には石畳が敷かれた所がある。昔は雨が降ると道がぬかる

み坂道は特に歩きにくいので小石を敷き詰め歩き易い様にしたと言う。現在は箱根峠で七区間の三キロ余りが残つている。登りきると杉並木の街道に出る。右手に芦ノ湖が見えまもなく関所跡だ。少し進むとこの辺りが箱根宿、本陣が六軒もあり街道随一だった。箱根に別れを告げ三島宿に向かう。下る途中には山中城跡があり、其処から十五キロ余り歩きようやく三島宿に着く。駅前まで切り上げ新幹線で帰る。この日は約二十五キロ余り歩く。ほとんど坂道だったので、歩数は五万五千二百歩、良く歩いた。次の見所は由比宿の先の薩埵峠が良かった。由比雪の生家を過ぎて行くと道は細く坂は急になり、車も途中で通れなくなる。断崖にそそり立つ崖壁の上を通る峠道で昔から難所の一つに上げられていた所だ。振り返ると富士が見え、崖下には駿河湾

が一望出来る素晴らしい所だ。だが道幅は狭くようやく擦れ違ふ位しかない。此処を大行列が通つたのだからさぞ大変だったと思う。又丸子宿と岡部宿の間の宇津の谷峠も歴史の有る所だ。その昔は鳥の道と呼ばれ伊勢物語にも書かれている。秀吉が北条氏征伐の時に新道を作る。明治時代にはトンネルを掘つたので何通りもの道が出来ていた。峠の入り口には秀吉の陣羽織などが保存されている古民家などあり昔の風情が残つていた。又その先の浜名湖畔の新居関所は全国で現存する唯一の建物で「入り鉄砲と出女」を厳しく取り締まつた所だ。有名だ。堂々とした建物で幕府の威厳が感じられた。街道筋には所々に松並木が残つている。その中で一番立派なのは御油宿と赤坂宿の間六百メートルに渡つて続く松並木だ。国の天然記念物に指定されている。又その先に進むと、連子格子が付いた二階建ての旅籠「大橋屋」がある。此処は正徳五年(一七二五年)から今もまだ営業をしている。東海道を

歩き始めて十七回目ようやく宮宿に入り七里の渡し場に立つ。昔の旅人は此処から船で七里先の桑名宿に向かった。船を待つ間暫し足を休め一息入れた事だ。今も渡し船も無く、周りは住宅やビルなど建ち並びとても昔の面影など無い。公園として整備され古い常夜灯と、出船の時を告げる大きな鐘楼が建つていた。対岸の桑名の船着場は良く整備されて、大きな常夜灯や船番所など復元された。昔の資料なども展示されていた。又伊勢神宮の大きな一の鳥居も立派だ。その先の四日市宿に入ると長く続くアーケードが有り、歩行者天国になっている、賑やかな道が東海道だ。一寸迷つてしまふ。又、関所に入ると、古民家が多く残り、昔の面影が良く残つている。此処は関宿重要伝統建造物保存地区に指定され、町ぐるみで保存に努めている、と云う。関所の先はいよいよ鈴鹿峠だ。「坂は照る照る鈴鹿は曇る」、の鈴鹿馬子唄の碑など見ながら山道に入る。杉林奥の片山神社脇の急坂を右

左折しながら進むと平坦な道になり峠を越えたらしい。見上げる位大きな万人講常夜灯が建つていた。滋賀県(近江の国)に入った。この先の土山宿からは色々な史跡が沢山残され歩いていても目が離せない。特に復元された水口城は美しい。ゆっくり見学したい所だ。又暫く行くと街道一大きな横田渡り場の常夜灯がある。高さは十メートル以上ありそ

うだ。後少して京都だ。琵琶湖に架かる「瀬田の唐橋」を渡る。瀬田を制する者は天下を制す。と昔から言われた有名な橋だ。琵琶湖を眺めながら進むと最後の大津宿になる。もう一息だが長い坂の逢坂峠がきつい。山科駅前を過ぎ、又、坂を登る。九条山を越えると三条通りの賑やかな道になる。下り切ると其処が終点の三条大橋。やつとたどり着いた。二十三日で達成。歩いた距離五百二十キロ、歩数は八十四万三千七百九十八歩。良く頑張つた。

(注)このぶらり旅は平成26年4月5日から同年11月15日約7ヶ月で企画実施されたものです。情報委員会・篠原



長谷寺の三本杉の前で



旅の始まり 日本橋と筆者



箱根・畑宿付近の旧東海道(石畳)



薩埵峠越えの島の細道



宇津の谷峠 北条攻めの備途、秀吉が陣羽織を脱いで渡した「御羽織屋」



現存する「新居関所跡」



御油宿の松並木と筆者



熱田の宮 七里の渡し跡



旅の終わり 三条大橋と筆者